

2022年  
3月21日

電力需要逼迫  
警報発令

こまめな  
節電  
節電  
にご協力お願いします

3月16日の  
地震の影響で一部の  
火力発電所が停止...



東京電力管内で  
電力供給が  
極めて厳しくなる  
見込みです...

さらに  
ウクライナ危機の  
影響で電気代高騰

電気代が  
3万を  
超えた!

うちは  
ガス代と  
合わせて  
6万円よ!

これじゃ  
ウチみたいなの  
製造業は採算が  
合わないよ...



エネルギー危機の  
到来に

細野は危機感を  
抱いていた...



電力不足に  
電気代高騰...

このままじゃ  
家計も企業も  
持たない...

10年前の  
あの時を  
思い出すな...

2012年  
春

大飯原発

関西電力管内で  
夏の全域停電の  
恐れがある中、



大飯原発の再稼働  
反対の世論が  
高まる中で細野は  
悩みながらも...



関西の知事や市長との会合に臨んだ

ここは原発のことを  
分かってる自分が  
やるしかない！

福島のことを  
考えると再稼働に  
関わるのは  
厳しいが…



橋下大阪市長

当時：原発事故収束担当大臣

知事

しかし<sup>ブラックアウト</sup>全域停電が  
起きた場合、  
人の命を奪う事態が  
起こるかもしれません！



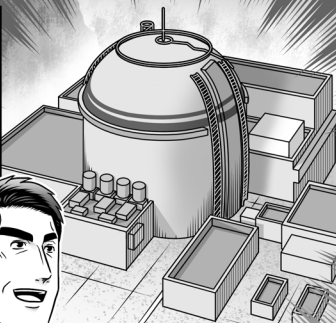
国民の多くが  
原発再稼働に  
反対しているのは  
分かります

大飯原発は  
津波対策などが  
進んでいるので  
再稼働しても  
大丈夫です！

どうか  
ご賛同を…！

大激論の末

理解を得て  
大飯原発を再稼働  
することができた



あれから再びの  
エネルギー危機の  
到来だが、  
稼働している  
原発の数は未だ  
限られている…

せめて安全性が  
確認された原発を  
動かすことが  
できれば！

細野は  
関係各所と  
議論を重ね…



官邸会議場

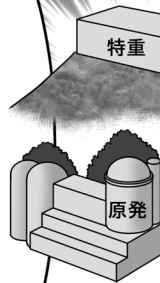
—では、  
3.11を政府の  
真ん中で経験し、

原発のことを  
よく知っている  
細野さんから総理に  
説明をお願いします



ご存知の通り、  
原子力規制委員会は  
2019年以降、

※  
「特定重大事故等対処施設」  
：「特重」の設置を原発再稼働の  
条件にしました



※特定重大事故等対処施設  
航空機の衝突によって  
制御室が破壊された場合の  
バックアップ施設

直ちに危険に  
結びつく  
わけではないと  
答弁しています！

しかし、  
2022年に  
原子力規制委員長は  
国会で特重が  
ないことが、



岸田文雄総理



…電気代の高騰、電力不足はこれからさらに問題となつてきます！

総理、せめて津波対策等が進んだ原発の再稼働に向けて、

政府が動き出すべきです！

ご指摘  
わかりました

……

再稼働に向けて  
ようやく政府が  
動き出す！

私は3.11の原発事故とエネルギー危機を乗り越えた経験があり、

担当相として創設した原子力規制委員会は、厳しい規制で国民の信頼を得てきた

新たなエネルギー危機にあつて政府が原発再稼働に向けて地元自治体を説得するなど動く時だ

家計と企業を支えるため原発再稼働に向けて政府を全力でサポートしていく！

